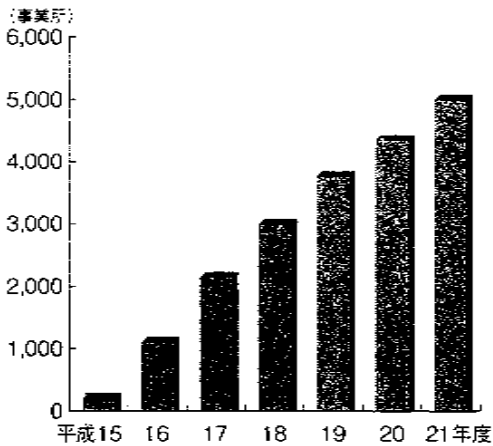


トラック運送事業者の登録数の推移



# トラック認定が堅調 荷主へのアピールにも



る。

制度が始まった平成十五年度の登録事業所数は二百六。七年目の二十一年度は五千事業所にシフト。登録事業者が所有する車両は二十三年一月末時点で十四万四千二百八十台となり、全事業者の保有する車両の約一割を占める。

## 利用者の関心が普及のカギ

トラック運送事業者の登録が増加する背景には、環境対策を重視する荷主側の姿勢がある。「荷主企業から取得を求められるケースもあるようだ」交通エコモ

財団)。

「順調に増加するグリーン経営認証だが課題もある。七業種のうち全都道府県に登録事業所があるのはトラックのみ。」

バスについては登録が五割を超える県がある一方で、登録事業所がない県も十三ある。利用者(乗客)から環境対策を要求されることが少ないタクシーやバスの登録者数は、地域差が大きい。

## 導入しやすく 9割が更新も

グリーン経営認証は、同財団が定めたグリーン経営推進マニュアルに基づき、一定レベル以上の取り組みを行った事業者が取得できる。

エコドライブによる燃費向上や低公害車導入に向けた対応など、具体的な取り組みが六十六項目に整理されており、日常業務の中で、何をすればいいのか一目で分かるのが特徴。

ISO14001などの環境マネジメントシステムに比べ低コストで導入でき、荷主へのアピール効果も、「更新する事業者の割合は九六%。環境対策だけでなく、交通事故防止など、企業体質改善にも役立つことを知ってほしい」(同)。(藤本 裕子)

運輸業界の環境負荷低減

を目的に、交通エコロジ

ー・モビリティ財団(井山

嗣夫会長)が認定するグリー

ーン経営認証。バスやタク

シーなど七つある業種のう

ち、トラック運送事業者の

登録数が堅調に増加してい